bitstrong

体表面温測定
サーモグラフィーの
フルラインアップ

人体の体表面温度検知用の設計で、測温誤差わずか±0.3℃(顔認証端末タイプ)、±0.5℃(ハンディ及び監視カメラタイプ)。顔認証機能を搭載し、自動で顔を追尾しながらリアルタイムで体表温度を表示。

提供エリア	全国
販売元	ビットストロング

主な機能

1 発熱の疑いがある人だけを検知できる
学校、施設や会場などの出入口で発熱スクリーニングを行うと、不特定多数の人の中から発熱の疑いがある人だけを検出します。

2 人手がかからず検温作業ができる
非接触型体温計と比べ、検温作業が非常に効率的になり、検温要員の作業量が大幅に減少します。

3 発熱の疑いがある者を瞬時に検知できる
対象者から1m以上離れたところから、発熱者に対しアラームを発するなど、非接触での温度測定が可能です。

特長・強み

ハンディタイプ
人体の体表面温度用の液晶モニター付きハンディタイプサーモグラフィー(重量350g)。1m以上離れたところから非接触で温度測定が可能です。三脚に固定して使用することも可能。内臓バッテリーフル充電で8時間連続使用可能(コンセント+USB供給電では24時間の連続使用が可能)。商業施設、イベント会場等の入口での顔スクリーニングで高温者を発見します。

顔認識端末タイプ
検温機能付きの入室管理装置。異常な温度データなどをセンターにアップロードできます。認識画面に検温結果が表示。マスク着用警告機能付き(事前に登録された顔はマスクが着用されていない場合音声アラームが出ます)。登録なしでも顔を検出して温度の検出が可能です。6千人以上の顔が記憶できます。

監視カメラタイプ
不特定多数の高温者のスクリーニングに最適。混雑した公共エリアで高温者を同時に検知して、離れた場所のPCや外部ディスプレイモニターに出力、表示できます(最大で画面中20人以上の体表面温度が表示可能)。測定可能距離は1～3m。検査や検疫のために税関、空港、学校、病院などの場所で広く使用できます。

期待される効果

新型コロナウイルスなどの感染による発熱の一次検査に大きく役立ちます。

こんな方にオススメ

感染症防止のために機器導入をご検討中の医療機関・自治体・企業様。

よくある質問

・使用環境について注意点はありますか?

基本的に室内環境での使用を想定しており、製品の使用温度は10℃～35℃です。
体表温度に外部(日差しや風等)の影響を避けるために、工場の入口等では、テントを張って使っていただくことをお勧めします。

・測定誤差±0.5以下にするには、どのような注意点がありますか?

直射日光の差し込まない屋内での使用、かつ対象人物及びカメラにエアコンやストーブ等の風が直接当たらない場所をお勧めいたします。

導入実績

- 医療機関、介護施設など
- 企業、商業施設など
- 自治体関連施設